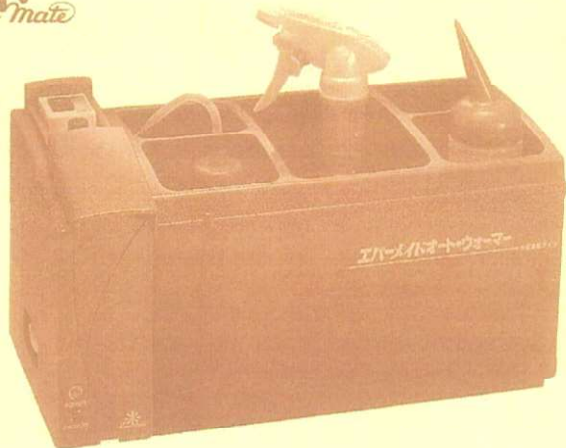


# エバーメイト® オート・ウォーマー

## 取扱説明書



### エバーメイトオートウォーマーの特長

#### 清掃がカンタンに出来ます

○本体と水槽が分割できるので、清掃が楽になりました。

#### 水位が一目でわかります

○水槽の水位が一目で確認できるように、水槽に透明樹脂を採用しました。

#### スイッチ防滴カバー付

○スイッチに防滴カバーをつけたことによって安全性を増しました。

#### 2重の安全構造

○水温が設定温度まで来ると自動的に加熱をやめ、保温状態になります。更に、温度調整機構が故障しても安全装置が働き、機械の運転を自動的に停止させます。

#### 温度の上昇時間がいままでの30%短縮

○従来の製品に比べて、加熱する力を大幅にアップしました。

#### 様々なサイズの容器が使用できる

○ボトル挿入口に3種類のサイズを設けましたので、多種多様な容器が使用できます。

米正株式会社

## 保証書について

### エバーオートウォーマー 修理保証書

お買い上げ年月日			
無料修理期間	お買い上げ年月日より1ヶ月間		
お客様 住所	お名前		
	住所		
販売店 住所	店名		
	住所	TEL	

ご購入の店舗へお願い!

ご担当者は必ず全項目をご記入ご捺印の上お客様にお渡し下さい。

お客様が取扱説明書ラベル類の使用法にしたがってお使いになっているにもかかわらず、修理期間中に故障した場合は本書により無料修理いたします。

- 保証期間内(お買い上げの日から1年間)に正常な状態でご使用にも拘らず、製造上の責任による故障が生じたときは、第2項に示す場合を除き、無償で修理いたします。
  - 次の場合は、保障期間中でも有償となりますので、ご了承ください。
    - 取扱説明書に記載した注意事項をお守りいただけないために生じた故障または損傷。
    - お取扱の上の不注意、不当な改造・修理による故障または損傷。
    - 転倒・落下等による故障及び損傷。
    - 本製品の使用目的以外にご使用になった場合の故障または損傷。
    - 火災、地震、水害、雷害等の天変地異による故障または損傷。
    - 本保証書の指示がない場合。
    - 本保証書に所定事項が記入されていないか、記入事項が不当に書換えされている場合。
    - 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
- ★本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.  
※お問い合わせはお買い上げ店へお願い致します。



米正株式会社

〒101-0031 東京都千代田区東神田2-10-10

### ■安全上のご注意

- エバーオートウォーマーを安全に正しくお使いいただくために、まず初めに必ず本書を熟読し、機器の知識・安全に関する注意事項、全てにおいて習熟し、ご理解を深められた上でご使用ください。
- 本書は、最終的に本製品をご使用になる方のお手元に確実に届けられるよう、お取り計らいをお願いします。
- 本書をお読みになられた後も、常にお手元においてご使用ください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本書を使用している注意事項の表示と意味は次のようになっています。

#### ■絵表示の例

- 此記号は危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注釈内容(左図の場合は危険注意)が書かれています。
- 此記号は、禁止の行為あることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が書かれています。
- 此記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が書かれています。

- 危険・警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをする人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをする人が軽傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

※注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性がありますので必ずお守りください。

### ■定格・仕様

- 全体概要
  - 温度設定: 約28~50度
  - 水槽寸法: 約W267×H150×T130
  - 水槽内容量: 約4500cc
- 電気的仕様
  - 定格電圧: AC100V
  - 定格消費電力: 200W

### ■保守・点検について

- 危険・警告
  - 分解・修理は絶対にしないでください。怪傷・故障・火災の原因となります。
  - オーバーヒートランプが点灯したときは、速やかに電源を切り、販売店にて修理を受けてください。火災・感電の恐れがあります。
- 注意
  - 使用後は速やかに電源を切ってください。万一、稼働故障の場合火災の恐れがあります。
  - 保守・点検を行うときは、必ず電源を切ってください。感電・火傷の恐れがあります。
- 禁止
  - 電気部品は、絶対に水濡れをしないでください。感電・故障をする恐れがあります。
  - お手入れは、中性洗剤を使用してください。他の洗剤のものを使うと、変形・変色をする恐れがあります。
  - 電源プラグに全金属のもの、あるいはほこりなどを付着させないでください。感電・故障・火災の恐れがあります。

### ■保管・運搬について

- 注意
  - 水のかかる所、有害なガス・液体の蒸気のある所、直射日光にあたる所、ほこりのある所での保管はしないでください。稼働故障・故障の原因となります。
  - 幼児や子供の手の届かない所に保管してください。稼働故障・故障・怪傷の原因となります。
  - 運転時は水槽内の水を捨て、本体を乾かしつつご使用ください。落下する危険があります。
  - 強い衝撃を与えないでください。稼働故障・故障の原因となります。
- 禁止
  - 電源コードは、必ずプラグ部分を握って抜いてください。コードを引っ張ると稼働故障・故障の原因となります。

### ■運転・温調について

- 危険・警告
  - 水は常に規定量内にしてください。**水槽の5分目以上と水槽の8分目以内のご使用下さい。**(自然をせしめると、感電・火災の原因となります。)
  - スイッチ操作時は必ずカバーを閉じてください。
  - スイッチに水をかけたり、濡れた手で触ると感電・故障・火災の原因となります。
  - 絶対に無人運転しないでください。万一、稼働故障の場合火災の原因となります。
- 注意
  - 異常を感じたら速やかに電源を切り、運転を止めてください。稼働故障・故障の恐れがあります。
  - 本製品について正しく理解されたお扱いは、操作しないでください。故障・怪傷の原因となります。
  - 使用中や使用後はヒーター部が熱くなっていますので触らないでください。火傷をする恐れがあります。
- 禁止
  - 日本国内専用です。交流・100V以外では使用しないでください。使用されますと、故障・感電・火災の原因となります。
  - 必ず水から使用してください。熱湯を注ぐと、機器の故障・故障の原因となります。
  - 本来の目的以外には使用しないでください。故障の原因となります。

### ■設置場所について

- 危険・警告
  - 壁や床面から離れた場所に設置してください。また、引火性ガス器具類・可燃物の側では絶対に使用しないでください。火災の恐れがあります。
  - 水のかかる所、直射日光にあたる所、ほこりのある所には設置しないでください。感電・故障・火災の恐れがあります。
  - 電源プラグは必ずお取りください。複数で取りますとコードが過熱し火災の原因となります。
- 注意
  - 幼児や子供の手の届かないところに設置してください。ヒーター部で火傷をする恐れがあります。
  - 電源コードを巻いたり、踏んだり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、濡れたり、切ったり、しないでください。また、重いものを乗せたり、はさんだりしないでください。感電・故障・火災の恐れがあります。
- 禁止
  - 必ず水平な所に設置してください。水がこぼれると機器の故障の原因となります。
  - 不安定な所、落下しやすい所には設置しないでください。落下する危険があります。

## ■各部品の説明

### (1) 運転スイッチ

このスイッチを「ON」にすると運転が開始され、「OFF」にすると運転が停止します。

### (2) 温度調整ツマミ

温度を調整します。時計回りに回すと温度が上昇し、逆に回すと温度が下降します。温度の調整できる範囲は、約28度～約50度です。

### (3) スイッチパネル防滴カバー

手前へ引くと開きます。スイッチを操作するとき以外は常に閉じた状態にしてください。

### (4) POWERランプ (運転表示ランプ)

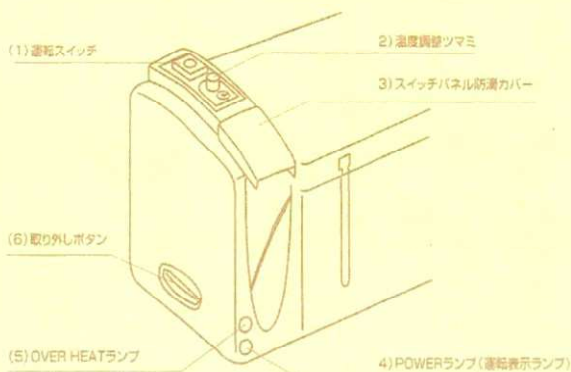
運転スイッチを「ON」にすると点灯します。「OFF」にすると消灯します。

### (5) OVER HEATランプ

※このランプが点灯しているときは故障です。速やかに運転を止め、販売店にて修理を受けてください。

### (6) 取り外しボタン

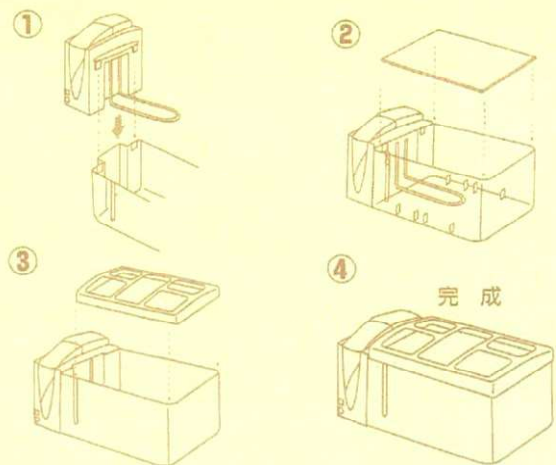
本体と水槽を取り外すときに使用します。ボタンを押しながら本体を引き上げると水槽を取り外すことができます。



## ■組み立て方法

**必ず電源を切った状態で行って下さい!**

1. 本体の凹部と水槽の凸部を合わせながらはめ込みます。  
本体のつめが、水槽に引っかかり、本体の取り外しボタンが「パチン」と入ればきちんと組まれています。  
注) 確実に組んでください。確実に組まれていないと、機器の故障・変形につながります。  
本体と水槽を取り外すときは、本体の取り外しボタンを押しながら、両手で上に引き抜いてください。
2. 水槽に底板を入れます。  
水槽から底板の突っ込み部分が出ていますので、ここに入れて下さい。  
注) 底板がずれてしまうと、ボトルがヒーター部に落ち、溶解変形をいたします。
3. ボトル挿入カバーを水槽に取り付けます。  
本体のつめの部分の穴にカバーのつめを差し込んでください。  
注) 確実に組んでください。確実に組まれていないと、ボトルが倒れてしまいます。  
◎取り外す場合は、逆の手順で行ってください。



## ■運転操作方法

- ①水槽に、本体・ボトル挿入カバーを取り付けます。

Q: 確実に取り付けられていますか?

- ②洗いたい容器 (ボトル) を挿入します。コップ等で静かに水を注ぎ、水槽の8分目まで入れます。水の量が規定量範囲に納まっているか確認してください。

※水の規定量: 水槽の5分目以上 水槽の8分目以内でご使用下さい。※

Q: 本体に水がかかっていますか?

!!! 感電・故障・火災の恐れあり!!!

- ③電源プラグをコンセントに差し込みます。

Q: 電源コードに無理な力がかかっていますか?

!!! 感電・故障・火災の恐れあり!!!

- ④①～③の作業を確認してから、運転スイッチを「ON」にしてお好みの温度に調整します。

Q: 「POWER」ランプが点灯しましたか?

- ⑤30分に一度ほど水量の点検と奥域に異常がないかを確認してください。

Q: 異常はありませんでしたか?

Q: オーバーヒートランプがついていますか?

!!! 火災の恐れあり!!!

- ▶ 水槽に注ぐ水の量は強める音の大きさによって変わります。
- ▶ 絶対にこぼさないように注意してください。

※安全運転のために、必ず上記に記載した事項をお守りください。

万一、何か不都合な点・異常が感じられましたら速やかに運転を止め、電源を切り販売店までご連絡ください。

## ■こんなときは故障です

- 触るとビリビリする
- 変な匂い・換けた匂いがする
- 煙が出てきた
- 火花が出てきた
- 変形してきた
- 本体が熱いほど熱い
- オーバーヒートランプが点灯している
- 水が漏れてきた

※上記の様な症状があるときは故障です。速やかに電源をきり販売店にて修理を受けてください。

## ■運転停止方法

- ①運転スイッチを「OFF」にします。

Q: 「POWER」ランプが消えましたか?

- ②電源プラグをコンセントから抜きます。

Q: コードを引っ張っていませんか?

- ③水温が下がるまで待ちます。

Q: 水槽内に手を入れたりしていませんか?

!!! 火傷の恐れあり!!!

- ④水温が十分に下がったら、ボトル・ボトル挿入カバー・本体を水槽から取り外します。

Q: 本体に水がかけていませんか?

!!! 故障の恐れあり!!!

- ⑤水槽内の水を捨て、ヒーター・水槽・底板を清潔な布で拭きます。

Q: ヒーターの温度は十分に下がっていますか?

!!! 火傷の恐れあり!!!

※安全運転のために、上記に記載したことを必ずお守りください。特にヒーター部はかなりの高温になりますので、火傷にはご注意ください。  
水槽部・ボトル挿入カバー・底板に汚れが付着したときは、中性洗剤で洗浄し、柔らかい布で拭き上げてください。本体に汚れが付着したときは、固く絞った柔らかい布で軽く拭く程度にしてください。

## ■お手入れの仕方

### (水槽部・底板)

- ①中性洗剤で十分に洗浄してください。  
・タワシ等強い材質のものは使用しないでください。  
・熱湯は使わないでください。
- ②水ですすぎ、柔らかい布で水分を拭き取ってください。  
・タオルなどの柔らかい布をお使いください。
- ③直射日光にあたる所や、ほこりのある所を避けて保管してください。

### (本体)

- ①固く絞った布で軽く表面を拭きます。  
・スイッチやランプなど、電装品がありますので必ず固く絞った布を使用してください。  
・ヒーター部での火傷に注意して下さい。  
・決して水洗いはしないでください。
- ②直射日光にあたる所や、ほこりのある所、水気のある所を避けて保管してください。